

こどもの国ニュース

- 2 春をてんぷらで味わおう 牧場さんぽ
- 3 野鳥の巣箱つくったよ 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 大型の新遊具が登場 歴史ウォッチ

第554号 2016年3月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック

こどもの国ニュースの用紙は
王子製紙株式会社のご提供によるものです



ツバキまつり

600種、6000本ものツバキやサザンカが咲き誇るツバキの森にもっと親しんでいただくため、今年も「ツバキまつり」を3月20日(日・祝)と21日(月・休)に開催します。児童センターを主会場に工作、お茶席などのイベントに加え、日本でも有数のツバキの名所である椿の森の案内も行います。花をめでながら春を楽しんでください。



■切り花展示

●児童センター視聴覚室

椿の森の代表的な品種約50種を、青竹の花挿しに飾って展示します。金曜陶芸教室の受講生がつくった花器十数個と、色とりどりのツバキの組み合わせもお楽しみください。

■お茶席

●児童センター視聴覚室

ボランティアの方による点茶出しを行います。椿餅で抹茶を味わってください。午前11時〜午後3時。受け付けは10時30分からです。参加費は300円。両日とも先着50人。

茶席などで出される椿餅は、道明寺粉で作った餅の中に餡を入れてツバキの葉で挟んだもの。日本最古の餅菓子で、平安時代に蹴鞠の会のあとなどに軽食として食べられたそうです。和菓子の起源とも言われ、源氏

600本が咲き誇る森へご案内

お茶席、工作、イベント多彩

物語にも登場します。

今回の椿餅に使用する葉は、こどもの国の「みどりのボランティア」の皆さんが摘み取ったものです。

■ツバキ染めハンカチ

●児童センター工作室

ツバキの花を使って行う花びら染めです。割り箸やビー玉を使って自分だけの模様を作り出し、独特な自然な色に染めます。10時30分、13時、14時30分開始の3部で、定員は各部とも15人。参加費は300円。開園時間から受け付け、定員になり次第終了します。

■ツバキの苗木販売

●大温室前

日本一の生産地久留米から取り寄せた、えりすぐりの苗木20種100鉢を販売します。「月の輪」「酒中花」「玉之浦」「チユリツプタイム」「胡蝶佐助」

■青竹の花挿し販売

●児童センター前

などを予定しており、価格は800円から1500円です。

■ツバキの花のコサージュづくり

●児童センター前

ツバキの花を中心に、ミツマタやカスミノウの花、ホロホロチヨウの羽根などをあしらったかわいいコサージュが簡単につくれます。一つ100円。

■椿の森のご案内

両日とも午前11時に視聴覚室前に集合してください。約30分かけてご案内します。

椿の森は広さ約1万5000平方メートルで、1972年(昭和47年)に誕生しました。資生堂が創立100周年記念事業として、安達式挿花創設者である安達潮花氏の椿コレクションを買い取り、こどもの国に寄贈してくださったものです。

お願い

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

監督・脚本: 八嶽新之介
演出: 岡野慎吾
総作画監督: 丸山宏一
美術監督: 清水としゆき
録音監督: 田中章喜
音楽: 沢田 完

ドラえもん: 水田わさび
のび太: 大原めぐみ
しずか: かかず ゆみ
ジャイアン: 木村 昶
スネ夫: 関 智一
ドラミ: 千秋

主題歌: 山崎まさよし「空へ」
(EMI RECORDS)

制作: 藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ動画・ADK・ShoPro
配給: 東宝
©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK 2016

友情は、7万年の時をこえる。

映画 ドラえもん 新・のび太の 日本列島大冒険

原作: 藤子・F・不二雄

3.5 (土) ROADSHOW doraieiga.com

3月4日(金)よる7時 「ドラえもん クレヨンしんちゃん 春だ! 映画だ! 3時間アニメ祭り!」 放送! tv asahi 5 digital

こどもの国 3月・4月の催し

☎045-961-2111

■3月

- 5日(日)・6日(日) **梅まつり** 約650本の白梅・紅梅・豊後梅が香ります。梅のかざぐるまの無料工作や、ホットミルクの無料配布(先着250人)などを行う。詳細はHPで。雨天中止。
- 5日(日)・12日(日)・19日(日) **あそびの広場** 11時～15時、児童センター。かざぐるま・季節の折り紙などの簡単な工作を無料で遊びのボランティアが指導します。雨天中止。
- 12日(日) **宇宙飛行士山崎直子さん講演会** 10時30分～12時15分、皇太子記念館。テーマは「未来を担う子どもたちに宇宙と夢の実現について」。定員420人。受け付けは終了しました。
- 12日(日)・13日(日) **軽スポーツであそぼう** 10時～15時、中央広場。竹馬・フラフープなどの遊具の無料貸し出し。雨天中止。
- 13日(日) **シイタケを育てよう** 午前の部10時30分～12時、午後の部13時～14時30分、児童センター横。原木にドリルで穴をあけてシイタケ菌の駒を打ちこみ、ご家庭で栽培を楽しみます。参加費は、ほだ木1本700円(1グループ3本まで)、午前・午後の部とも各50本ずつでの先着順。雨天決行。申し込みは、2月20日(日)午前9時30分より電話受け付け。
- 20日(日) **紙飛行機を飛ばそう** 10時～14時、なかよし広場。輪ゴムを使って飛ばす紙飛行機をつくります。町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導します。雨天中止。
- 20日(日)・21日(日) **ツバキまつり** 10時～15時、椿の森・児童センター。椿の森で育てた苗木展示販売、50種類の切り花展示、コサージュ・木のペンダントの工作などを行う。雨天一部決行。
- 26日(日)・27日(日) **大道芸に挑戦しよう** 10時～15時、中央広場。ボールジャグリングやディアボロ、皿回しなどに挑戦。雨天時は皇太子記念館で。
- 26日(日)・27日(日) **パフォーマンスショー** 11時・14時の2回、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
- 27日(日) **紙芝居ライブ** 11時・13時・15時の3回。児童センター。「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんらによる実演。
- 19日(日)～4月11日(日) **「春のフォトコンテスト in こどもの国」作品募集** 春の風景と家族と一緒に写った写真で応募。詳細はHPで。

■4月

- 1日(日)～5日(木) **さくらまつり** 約1000本のさくらが園内を彩ります。園内ではスタンプビンゴやかざぐるまの無料工作などを行う。雨天中止。
- 2日(日)・9日(日)・16日(日) **あそびの広場** 3月と同じ。場所はプール発券所前で。
- 2日(日)・3日(日)・23日(日)・24日(日) **たんぼぼフリーマーケット** 9時30分～16時、中央広場。荒天中止。主催はたんぼぼフリーマーケット。出店希望は☎042・782・7684まで。
- 9日(日)・10日(日)・16日(日)・17日(日) **軽スポーツであそぼう** 3月と同じ。
- 10日(日)・17日(日) **フープマン・ユーヤのフラフープ教室** 13時～15時、中央広場。雨天中止。
- 16日(日)・17日(日) **春をてんぷらで味わおう** ヨモギやタンポポなどの野草をてんぷらにして味わいます。野外炊事場に10時集合、定員100人、参加費は3歳以上一律300円、雨天中止。参加希望の方は、3月28日(日)午前9時より電話予約開始、先着順。
- 17日(日) **紙飛行機を飛ばそう** 3月と同じ。
- 17日(日) **紙芝居ライブ** 3月と同じ。
- 23日(日)・24日(日) **春のかざぐるま** 10時～15時、プール発券所前。雨天中止。
- 29日(日)・30日(日) **太鼓であそぼう「ドラムサークル」** 11時・13時・15時の3回、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
- 29日(日)・30日(日) **どうぶつマラカスをつくらう** 10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 29日(日) **和太鼓演奏** 11時30分・13時30分の2回、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
- 30日(日) **バトントワリング** 11時30分・13時30分の2回、中央広場。雨天時は皇太子記念館で。
- ◇**児童センター工作教室** 開始時間は10時30分、13時、14時30分の3部制。定員は各部15人、参加費必要。開園より児童センターで受け付け。▽3月13日(日)木の家をつくらう(300円)▽20日(日)ツバキ染めハンカチ(300円)▽4月2日(日)・3日(日)・17日(日)おしゃべりバード(300円)▽29日(日)・30日(日)パラシュート(300円)
- ◆**わくわく焼き物体験** 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時。児童センター。定員は各部20人、参加費必要。仕上がりは約2カ月後。開園より児童センターで受け付け。▽3月6日(日)ペン立てづくり(700円)▽27日(日)ぞうがんカップ(700円)▽4月10日(日)ヒモ作りカップ(800円)▽24日(日)手口クロのお皿(800円)
- こどもの国牧場の催し** ☎045-962-0511
- ◇**バターづくり教室** /日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
- ◇**チーズづくり教室** /日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
- ◇**乳搾り体験** /土曜・日曜・祝日 11時・14時、牧場牛舎前。開園時より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上)、参加無料。雨天中止。

春をてんぷらで味わおう

自然の恵みムシヤムシヤ

ヨモギなどの野草をてんぷらにして味わうイベント「春をてんぷらで味わおう」を4月16日(土)と17日(日)に開きます。参加希望者は、3月28日(月)午前9時から電話で申し込みください。

参加費は一人300円(3歳以上一律、入園料別途)、定員は各日とも100人です。

当日は野外炊事場に10時集合です。入り口から距離があるので早めに入園してください。野草を摘んで入れるポリ袋、ごはんなどの主食になるものをお持ち



ちくください。

野草を摘むための注意事項として、明の後で、参加者で手分けして食べられる野草を探します。ヨモギのほかにはタンポポやフキ、クズ、イタドリ、ハルジオオン、ドクダミなどを見つければできます。



昨春のグランプリ、光家瑞穂さんの作品

春のフォトコンテスト作品募集

「春の風景と家族」をテーマにした春のフォトコンテストの作品を募集します。

早咲きのサクラが咲きはじめる3月19日(土)から4月11日(月)までの期間中に、こども

朝日新聞社、アサヒカメラ、味の素、雪印メグミルク、エフエム横浜、ベルマーク教育助成財団が後援します。

野草は洗っててんぷらにし、塩をちよつとつけて食べます。野草には独特の強い香りがありますが、てんぷらにすることで食べやすくなります。

現れてせつせと葉を食べ始め、それをエサに野鳥たちが子育てにいそしみます。

この時期の野草は自然のエネルギーに満ちあふれています。私たちも野草を食べることで、自然のエネルギーを体内に取り込みましょう。

命の大切さ伝えたい

夢かない動物飼育員に

牧場さんぽ

今年から「こども動物園」で飼育員として働いている杉田開(すぎたひらき)です。一昨年からアルバイトを始め、1月に正規職員になりました。

動物たちの名前を覚えることも必要です。ヤギのふれあい広場で、「あのヤギさんの名前は何か」と聞かれることがあります。体の模様や顔、角の形などに特徴があると覚えやすいのですが、全身が真っ白なヤギだと判別するのは難しく、自信を持って名前を答えることはまだできません。

園内で撮影した「春の風景」の国のホームページから応募してください。

朝はお客さんが来園される前に動物たちに朝ご飯をやり、展示場を掃除して行き、汚れた小屋の中を掃除します。開園時間になるとお客様最優先で行動します。営業が終わると動物たちをキレイにした小屋に戻し、晩ご飯を食べさせます。



掃除ひとつをとっても、「正確に、素早く、丁寧に」が求められます。動物の種類や数によって掃除のやり方やエサの量も違います。時間に追われて仕事をやる中で、こうしたことを覚えるのは大変です。

今はまだ半分くらいはヤギの名前しか分かりませんが、全頭覚えられるように頑張ります。毎日覚えることも多く、頭の中がパンクしそうですが、動物たちの可愛いしぐさや、遊びに来てくれる子どもたちの笑顔にパワーをもらい、仕事のやりがいを感じています。お客さまに動物たちの魅力や命の大切さが伝わるように努力します。

(こども動物園 杉田 開)

各地のこどもの国 3月・4月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

■北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
 ~4月10日 屋内遊具あそび場▽3月21日 歩くスキーコース・雪山すべり台・スノーラフティング体験コーナー
 ※スノーラフティングは原則土・日・祝実施▽4月29日 屋外施設今季営業開始

■霊山(霊)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
 冬期休園中 3月20日再オープン▽20日・21日 遊具無料開放▽20日~ 企画展「おはよー!種!」アーティスト: FRIDAY SCREEN

■千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
 6日 しろ・くろひっくり返しゲーム▽13日 つなげろ!ジャンケン列車▽20日 手裏剣戦隊ニンニンジャー ショー▽21日 しっぱ取りゲーム▽27日 仮面ライダーゴーストショー

■愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
 毎週日曜 様々な工作を週替わりでお楽しみいただきます(工作代金100円~500円程度、雨天中止)

■富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
 3月中旬までの毎日 「富士山こどもの国冬の名物『雪の丘』」雪遊び広場やソリゲレンデ(30メートルのショートコース、100メートルのロングコース) ※土日祝は「雪の丘ゲーム大会」

■愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
 3月1日~31日 ブーブーカズー▽13日 にぎやか図書館⑦▽13日 愛知こどもの国トレイルランレース▽19日・20日 サイエンスッキング▽21日 しぜんあそび⑤▽26日・27日 スプリングあそびフェス▽4月9日・10日 愛知こどもの国春まつり▽9日、16日、23日 親子でたけのこほり▽16日・17日 スライムであそぼう▽17日 見て体験! どうぶつさんパーク▽23日・24日 つみきつみあげ大会、謎解きウォーキング▽29日・30日 希望の花まつり

■岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
 3月12日 お話の日▽19日・20日 養老公園春祭り▽21日 わくわくシアター▽27日 養老町ご当地グルメ大会「ご当地グルメフェスタ 2016 in 養老」▽4月9日(予備日10日) 季節のイベント 養老茶房孝行庵▽16日 わくわくシアター▽23日 お話の日▽29日 季節のイベント 端午の節句を楽しもう!、第131回春の養老公園写生大会

■びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
 3月5日 うごくおもちゃ作り▽6日 ミニ四駆レースごっこ・かんたん凧作り▽12日 竹馬作り▽13日 生キャラメル作り▽19日~21日 つくしんぼフェスタ▽26日 小物入れ作り▽27日 高島高校吹奏楽部春の演奏会

■鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
 3月5日 お守りポーチ作り(事前予約必要)▽6日 ショピンコンサート(観覧券必要)▽12日 工房感謝デー▽13日 ド〜ン!ポン菓子いただきます♪▽19日~4月3日 春休みこどもの国まつり

■沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
 ~3月21日 沖縄こどもの国 花まつり▽5日 インドゾウ琉美ちゃん1歳バースデーパーティー

野鳥の巣箱つくったよ

外周道路沿いの木に設置

1月31日(日)、「野鳥の巣箱づくりと巣箱かけ」を行いました。毎年恒例のイベントですが、今年は何年にも比べて応募者が多く、定員を増やして24組参加としました。



自然に詳しいプロナチュラリーの石井碧さんから巣箱を利用する野鳥の話がありました。その後で巣箱キットに釘を打って組み上げ、油性ペンで鳥やエサになる虫の絵、名前などを自由に描いてもらいました。あらかじめ決めておいた外周道路沿いの木に、巣箱の向きや



高さは作った人に任せてかけてもらい、記念撮影をしました。シジュウカラやヤマガラが春になると、巣箱を子育てに利用します。ヒナが巣立つと、タマゴを温めるときに使う、産座と呼ばれるベッドのようなものや卵の殻が中に残されます。ただし、例年利用される巣箱

は3~4割程度。自分が作った巣箱が使われたかどうかは、12月の「野鳥の巣箱はずし」のイベントまでのお楽しみとなります。

児童福祉施設マラソン

第48回神奈川県児童福祉施設卒業生送別マラソン大会が、1月16日(土)に開かれました。同県内の36の児童福祉施設に入所する児童(小学3年生~高校生)や職員、卒業生、関係機関職員計800人が参加しました。



小学男子・小中高女子は2・4キロか4キロ、中高男子は4

す。巣箱は少しは自由参加となります。興味のある方は12月上旬に、ホームページでイベント情報を確認ください。

▼4キロコース
 小学男子 白十字会林間学校(茅ヶ崎市)▽小学女子 横浜家庭学園(横浜市)▽中学男子 成光学園(座間市)▽中学女子 唐池学園(綾瀬市)▽高校男子 子どもの園(茅ヶ崎市)▽高校女子 横浜家庭学園
 ▼8キロコース(男子のみ)
 中学 箱根恵明学園(箱根町)▽高校 子どもの園
 このマラソン大会は神奈川県児童福祉施設職員研究会の主催で、資生堂社会福祉事業財団が助成しました。



七色の声を持つ鳥

春をイメージする鳥のランキングがあったら、間違いなくトップ3に入るのがウグイスです。スズメ目の野鳥ですが、「ホーホケキョ」という美しい鳴き声を人里でも響かせ、「日本三鳴鳥」の一つに数えられます。そのウグイスの鳴き声を真似る野鳥がいます。ガビチョウです。体長は25センチ弱、体色は茶褐色で、目の回りから目尻に垂れ下がるような白いラインが特徴です。これが眉のように見えることから、「画眉鳥」とも呼ばれます。



付けられました。雑木林や低い山で生息しているため、こどもの国やその周辺でも見ることが出来ます。七色の声を持つと言われ、ウグイスだけでなく、オオルリやキビタキなどを真似ることもあります。様々な鳴き声が魅力の一つです。鳴き声の美しさからペットとして中国南部や東南アジア北部から持ち込まれ、日本で野生化したと言われています。そのため、少し前の日本の野鳥図鑑などには記載がありません。時に騒がしいほどの大きな声で鳴き、野鳥の鳴き声に詳しくない方にも分かりやすいです。日本生態学会による「日本の

侵略的外来種ワースト100」に含まれ、特に生態系や人間活動に影響を及ぼす生物として、植物の食害と大音量のさえずりが問題視されています。自然観察をしていると、本来の生息地とは異なる場所にいる生きものに出会うことが多くあります。外来種とはその生きものが悪いような表現ですが、主な原因は捨てたり放したりする人間です。生きものに責任はありません。(プロナチュラリーリスト 石井 碧)

香りもいろいろ、ネピア ウエットン!

NEW

50枚入り



アルコール配合 無香料



ノンアルコール 無香料



ノンアルコール オレンジの香り



ノンアルコール ゼラニウムの香り

ウエットン 除菌ウエットティッシュ

- 詰替えずに使える便利!
- 片手で簡単に取り出せる!

お出かけにピッタリの10枚入りと30枚入りもよろしくね!

スマートブタ

ウエットン

除菌

ウエットティッシュ



領域をこえ 未来へ

OJI

やわらか♡ハート

nepia

大型の新遊具が登場

3月下旬に完成予定

遊具広場に大型の新しい遊具が登場します。タイムトラベルをテーマにしたものと、未来に残したい世界をイメージした幼児用のもので、3月下旬には完成予定です。これまであった「サーキットコンビネーション」や「こどもランド」に代わるものですが、「谷川渡り」と「二段すべり台」はリニューアルして再登場します。



遊具広場は、中央広場の手前を左側に進んだところにあり、現在は新遊具の設置工事が行わ

れています。

タイムマシンをイメージしたトンネルネットを進むと、実物大パネルのティラノサウルスやトリケラトプス、ティタノサウルスが次々と出迎えてくれます。さらに進んで長い滑り台を下りると現代に戻ってくるという設定です。キリンやライオン、アフリカゾウのパネルもあり、恐竜や動物の大きさを実感できます。

もう一つの遊具は、トキやパンダ、ラッコ、オサガメなど珍しい生き物のパネルで飾ったタイヤブランコやすべり台、はしご状の遊具を配置したものです。人間も動物たちと同じ地球の一部、共に仲良く生きる未来で遊んでもらうという想定です。

幼児のBBQ利用料改定

冬の間休業していたバーベキュー場が3月12日(土)から営業を再開します。

これまで無料だった幼児(三歳以下)の利用料を100円にし、320円だった幼児のソフドドリンク飲み放題は100円に値下げします。

予約は一カ月前から、運営しているデジサーフのデジキューサイトまたはナビダイヤル05

70・01・5382で受け付けます。

食材の事前注文の場合、これまで30食以上で2カ月前から予約できましたが、これを20食以上に変更します。

炭やコンロ、箸、皿、塩、こしょう、しょうゆ、サラダ油などの料金込みで、利用料大人1,000円、小・中学生500円は変わりません。

歴史ウォッチ 50周年

こどもの国の施設建設には当初、世界的に有名な建築家や芸術家が関わりました。

巨匠ノグチ氏の彫刻

その中に、日系2世アメリカ人で世界的な芸術家であるイサム・ノグチ氏(1904〜88)がいます。現在のブルースケート場から温室、児童センター一帯に設けられた「児童遊園」を設計しました。当時ニューヨークで活動していたノグチ氏は、彫刻と広場を一体化した遊び場をつくる「プレイグラウンド」構想を提唱していました。そこで、こどもの



国の中で実現してはどうかと提案しました。この遊び場の中には、鉄製の三角屋根と柱だけの休憩所がハチの巣のように並んでおり、児童館と呼ばれました。これは建築家大谷幸夫氏が設計しまし

また、ノグチ氏の彫刻遊具も設置されました。カメの甲型のコンクリートの小山「丸山」と、テトラポットのような「オクテトラ」写真です。いままも温室や児童センターの近くにあり、子どもたちは登ったり、中をくぐったりして遊んでいます。

全国各地に置かれていますが、氏が直接手がけたものは数カ所にしかないそうです。ノグチ氏は1965年に4カ月間滞在して設計、翌66年にも来日して工事作業に細かく指示をだしたそうです。偉大な芸術家の、歳月を感じさせない見事な作品を肌で感じて遊んでみてはいかがでしょう。(終わり)

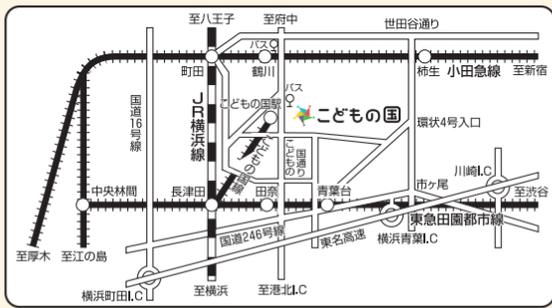


〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

日本と世界の最新データがぎゅっ!! 調べ学習に、必携の一冊!

朝日ジュニア 学習年鑑 2016

ASAHI Junior Gakushu Nenkan

3月7日(月)発売!

小・中学生に活用され続けて67年—
中学受験や日々の調べ学習などに役立ちます。

オールカラーで
写真や図版などの
ビジュアル多数

●定価2,484円(税込) B5判変型・272頁

時事ニュース
国内編、環境編、
国際編に分けて
くわしく紹介。

キッズニ百科
日本とアメリカの
歴代首脳、日本の
ノーベル賞受賞者
一覧ほか。

ジュニア
学習年鑑
2016

統計編
47都道府県の自然・
産業や世界197カ国の
人口、貿易など、さま
ざまな情報を網羅。



ASAHI 朝日新聞出版 お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。http://publications.asahi.com/

雪印メグミルク

1本で宅配牛乳4.4本分(800ml)のMBP[®]と
1日分のカルシウム、鉄分、ビタミンD、ビタミンB12
1日分の1/2の葉酸が摂れる!

カルシウム 鉄分
普段の食事からは摂取しにくいカルシウムと鉄分。カルシウムはどの年代でも不足しており、鉄分は特に女性に不足しています。どちらも大切な栄養素であるため、毎日意識して摂ることが必要です。

ビタミンD
ビタミンDは、カルシウムの吸収を促進する栄養素です。近年、骨粗しょう症関連の学会等で非常に重要であると再注目されています。

MBP[®] 40mg
牛乳 約4.4本分
180ml
MBP[®]は、牛乳や母乳に含まれる、微量のタンパク質で、様々な研究結果が発表されています。世界的に権威ある「産業発展功労賞(2005)」の受賞をはじめ、国内外から数々の賞を受賞しています。



栄養成分1本(180ml)当たり		
エネルギー	78kcal	カルシウム 700mg
タンパク質	5.8g	鉄分 7.5mg
脂質	1.9g	ビタミンD 5.0μg
炭水化物	9.3g	ビタミンB12 2.0μg
ナトリウム	80mg	葉酸 100μg

宅配専用
カルパワー-MBP
1日分のカルシウムと鉄分

商品に関するお問い合わせ
なごやか ミルク
雪印メグミルク宅配フリーダイヤル 0120-758-369 (日・祝日除く9:00~17:00)
http://www.meg-snow.com/takuhai/